

ずいひつ No.167

2024年3月25日発行

猫秘密結社【NNN】に目を付けられたかもしれない ～Y家にやってきた珍客 その2～

我が家のトイレは外にあるので、利用していると外からいろいろな音が聞こえてきます。去年の夏のある日のこと。トイレから出ようとしたとき、外から「ネー！！」と子猫の鳴き声が聞こえてきました。それも鳴き声の聞こえ方からとても近くに居るのが分かりました。声がする方を覗いてみると、二匹の子猫がじゃれあっていました。なんで子猫が…と考えていると、横からものすごいなり声が。そちらを見ると、スリムなキジ猫がこちらをにらみつけて威嚇していました。目が合った次の瞬間には子猫達を隣家とトイレの壁で出来た隙間に押し込み、エアコンの室外機を盾に自分と子猫達を守れるような位置に移動していました。『今年も』子育ての場として我が家が選ばれたのだなと気付きました。というのも、同じようなことが前にもあったからです。



数年前、休日に一人、居間で昼ご飯を食べていた時のこと。視界の端で何かが動いたのに気づき、裏庭を見ました。その時の裏庭はまだ鬱蒼と草木が生い茂り、何が動いたのかよく分かりませんでした。庭に出て何かが動いた場所に近づいてみると、何と授乳中の親子猫の姿が。あまり近づくのも悪いと思い、適度な距離を保ちつつ見ていたら、母猫が「なんですか？忙しいんですけど」と言いたげな顔でこちらを見つめてきました。



猫が子育てに現れる、毎日のように裏庭で休憩している、家の中に侵入してくるなど、こうも猫がらみの出来事がちょこちょこ起きると、前に聞いた都市伝説を思い出します。それはこの世界のどこかに【NNN】と呼ばれる猫

の秘密結社があるというもの。【NNN】とは【ねこねこネットワーク】、【にゃんにゃんネットワーク】の略で、構成メンバーは全て猫で、猫のための猫による活動をしているといわれています。【NNN】には世界中に猫調査員がいて、猫にとって大切な情報を集めて互いに共有しているそうです。神社や道端などで開かれている猫の集會も実は【NNN】の情報共有の場だとか。他にも飼



猫が家から脱走してしまい、なかなか帰ってこない、見つからない場合は家の近くの野良猫に脱走した猫の特徴と家に帰ってきてほしい旨を伝えると、【NNN】の情報網を使って伝えてくれるなんていうものも…。

そんな【NNN】の都市伝説でもっともよく言われているのが、『猫が好き、猫を飼いたいと思っている、飼っていた猫を亡くして間もない人のもとに、行き場のない猫を派遣して面倒を見てもらう』というもの。道端で子猫を見つけることや自宅の庭に猫が迷い込んでくることが多い人は、すでに【NNN】から目を付けられてランク付けされており、『あの人なら何とかしてくれるから、あそこに行ってみなさい』と教えられ、次々と迷い猫や捨て猫がやってくるそうです。しかも構成員の心眼は鋭く、最期まで猫を幸せにしてくれる人を見抜いて派遣してくるそうです。

我が家の裏庭にも、猫がかわるがわる現れます。もしかしたら、私や我が家の裏庭も【NNN】から『住んでいる人間：猫を飼う気はなさそうなので、愛嬌不要』『裏庭：餌トイレ無しの為、泊り不向き。人間が居るのでうるさいが害無し。隠れる場所も多いため、子育てや休憩向き』なんてランク付けされているのかもしれませんが。全てただの偶然なのでしょうが、もしかしたら…と考えると、なんだか童話の世界みたいで楽しくなってしまいます。

(【NNN】が本当にあつたらいいな～と思う司書8年生Y)